

広報 いまり

昭和29年8月19日 毎月1日発行 定価1部24円 昭和55年8月1日 伊万里市役所総務部秘書課発行 No.318
第3種郵便物認可

熱烈歓迎中国造船研修生



環東中国海を、これから伊万里湾開発の方向とする目的で、中国との交流をはかった訪中団。その目的の一つ、造船技術研修生の受け入れが実現しました。

(写真は、名村造船所で研修に励む中国造船研修生)

55

8
月

伊万里湾総合開発などの行政顧問を設置

第2回 定例市議会

昭和55年第2回定例市議会は、6月25日から7月8日まで開かれ市政全般に対する質問をはじめ、昭和55年度一般会計、特別会計の補正予算や、伊万里市行政顧問の委嘱などの議案13件と報告6件を審議可決しました。

一般会計予算122億7486万円

昭和55年度一般会計に7,081万円を追加し、予算総額122億7,486万円になりました。

今回の補正是、当面、急を要する経費や補助事業などの決定に伴うものについて最少限度の

追加を行ったものです。

主なものは、厚生年金休暇センター建設敷地内の埋蔵文化財調査費1,320万円や、鉱害対策として9か所の放置坑口閉そく工事費327万円、市民交通傷害保険の加入者増に伴う保険料、624万円などです。



釘島が山代から瀬戸町に

山代町釘島地区の町および字の区域、名称が変更され「瀬戸町字釘島」となります。

これは、釘島地区が地理的に瀬戸町漁港に隣接していることの不便を解消するため、市議会に提案し承認されたもので、実施日は県知事の告示（9月1日予定）により行われます。

平和の祈りを捧げましょう

9日 長崎原爆投下の日
15日 終戦記念日

35年前の8月9日、長崎市に原子爆弾が投下されました。

私たちは、被災で亡くなられた方々のごめい福を祈るとともに、35年を経過した今なお原爆病のため闘病生活をしておられる方々の一日も早い回復と、いつまでもこの平和が続くことを願うものです。

8月9日、午前11時2分に一斉にサイレンを鳴らします。

市民の皆さん、この時刻には1分間の黙とうを捧げましょう。

また、8月15日は終戦記念日です。戦争で亡くなられた多くの方々の靈を悼み、平和の誓いを新たにするため正午を期して1分間の黙とうを捧げましょう。

行政顧問に平田敬一郎氏

伊万里湾総合開発計画の推進をはじめ、市行政諸般の指導と助言を行う行政顧問に、地域開発の権威者、平田敬一郎氏（国際科学振興財団副会長＝71歳）を委嘱する同意を得ました。

よく池田前知事の言葉を引用して「辛抱、辛抱」と言いながら、むつかしい問題にも実にねばり強く対処され、こんにち難問の山積する市町村といわれる中にあってその殆どを解決しました。また人柄が温厚で世話を行き届き、助役というむつかしい立場にありながら、ほめる人はあつても助役さんの陰口など聞いたことないそのひとことをもつてもいかに名助役であられたかが窺えると思います。

西村助役さんは同窓会の中でも一番若々しく、その秘訣は未伝授のままであります。火ともし頃ともなると一掬の酒のたしなみもあり酒杯の間の憂さばらしが若さの泉かも知れません。どうぞ伊万里市発展の功績をあなたの誇りとされ今後の活躍をお祈りします。

(竹)

助役に富村繁雄氏決まる

西村助役が退任



西村正俊氏



富村繁雄氏

水道管理者に
早田氏が就任



早田善信氏

伊万里市助役の西村正俊氏がこのたび請われて佐賀市の助役に迎えられ、7月15日付をもって退任されました。

西村氏は、昭和37年7月から39年3月まで、県からの出向職員として企画課長を勤め、その後、竹内市長が初当選した45年から助役に就任し、今日までの10年間、市長の女房役として活躍されてきました。

その間、炭鉱閉山で落ち込んだ市財政の立て直しや、名村造船所伊万里工場の誘致をはじめとする伊万里湾開発の推進などに手腕を發揮されてきました。

退任式後、庁舎前に並んで見送る市職員の一人ひとりに感慨無量に別れの手を振り、市長と交わす握手には10年間の労苦を共にした心の絆がしっかりと結ばれていました。

西村助役の退任に伴い、臨時市議会が7月26日に開かれ、新助役に富村繁雄氏（51歳＝総務部長）の選任が同意されたので7月28日付で任命しました。

富村氏は、昭和23年に農林省水産講習所（現東京水産大学）を卒業、28年に伊万里町役場に入り、29年市制施行後、市役所農林水産課水産係長、企画課長補佐、商工観光課長、秘書企画課長を歴任、48年から総務部長を今日まで勤めてこられました。

市の発展に全力を尽くす

助役の任命をうけ、身に余る光栄に思っております。

重責をかみしめながら、竹内市長の手、足となり、そして、市民とのパイプ役に徹しなければと考えております。

伊万里市助役 富村繁雄

近代化された商店街に少しでも顧客がふえるように、農家の方々が作った作物が少しでも高く売れるようになればと考へております。

市政の発展と市民福祉の向上に全力を尽くす覚悟であります。

西村助役さんは県庁で財政課の主任や知事の秘書などをしておられたので財政に明るく、また県庁内の人脈にも通じ、その経験を生かしてぜひ弱な市町村財政の中に健全財政を貫ぬき、しかも国・県の制度をできるだけ活用して貰つたおかげで類似の市よりはるかに大きな予算規模で事業の遂行ができました。

伊万里湾のめざましい開発や市街地商店街・駅通りなどの近代化、並びに農村の原野に代わる見渡す限り

まずは佐賀市の助役に就任されたことを衷心より祝福し、あわせてこれまで十一年間伊万里市政のためご苦労いただき、見違えるような伊万里市に発展したそのご功績に満腔の感謝を捧げたいと思います。

「せいら」をとおして六万市民の皆さんとともに、西村助役さんに、はなむけの言葉をさしあげたい。



中国から造船研修生



▲左から黄子栄・張金誠・林逸飛さん



▲中国研修生を熱烈歓迎(市役所玄関前)

訪中団の成果が実る

市が招いた中国からの造船技術研修生3名が、中国民航機で7月10日来日、午後4時40分ごろ伊万里市役所に到着、玄関前では市職員が小旗を手に「熱烈歓迎」の出迎えをしました。

研修生は中国船舶工業公司の技官、黄子栄(41歳)、張金誠(36歳)、林逸飛(33歳)の3氏で、日中両国旗や花で飾られた大會議室での歓迎式のあと、研修生受け入れ先の名村造船所伊万里工場に研修を委託しました。

た。研修生は来年2月11日まで7か月間、名村造船所で技術研修を受けます。

歓迎式で竹内市長は「6万市民をあげて皆さんを歓迎します。昨秋、訪中団で貴国を訪問し、中国とは一衣帶水の至近距離にあって陶磁器の産地として共通するところから、今後の友好を深める具体的なものとして、研修生の受け入れを申し出ていたことが実現できて感激しています。心おきなく技術研修に専念

し、市民とも心大きく交流を深めてください。」とあいさつを述べました。

研修生を代表して、黄子栄さんが覚えたての日本語で「日中友好のため、また中国人民のために進んだ日本造船技術をしっかり勉強し、交流に努めます。」と話していました。

中国造船副局長が来伊 日中友好の輪広がる

日本の造船界視察で来日中の中国第六機械工業部造船副局長の楊佩儒氏と中国船舶工業公司の劉克增、董美霞両責任者の3氏が伊万里市を訪れました。

楊さんら一行は、市が中国研修生の受け入れをしたことでのお礼に訪れたものです。楊さんは「造船技術者の招待に心から感謝します。これで伊万里と中国は一層緊密になりました。」と謝辞を述べ、竹内市長と友好の握手を交わしていました。



▲歓迎式であいさつする竹内市長

交通安全こども 自転車県大会 伊万里小が優勝

県代表で全国大会に出場



◆ こども自転車県大会で優勝した
伊万里小チーム

このほど、子供たちに自転車の正しい乗り方を普及させようと開かれた「交通安全こども自転車県大会」で、伊万里市を代表して出場した伊万里小学校が優勝、個人の部でも畠島和洋君（伊小6年）が優勝するなど、すばらしい成績をあげました。

競技は1チーム4人で編成され、交通ルールなどの学科テストと、左右転回操縦やジグザグコース、踏切、信号などのある

模擬コースでの技能テストなど自転車の安全な乗り方を競うものです。

優勝した伊万里小学校は、8月4・5日の両日に東京で開かれる全国大会に、県代表として出場することになりました。

地区別飲酒運転検挙者数

（昭55.6.30現在 伊万里警察署調）

地 区	1月～5月	6月	累計
伊万里	5	0	5
大坪	3	1	4
牧島	3	0	3
立花	3	2	5
大川内	4	2	6
黒川	2	4	6
波多津	0	1	1
南波多	2	0	2
大川	2	0	2
松浦	1	0	1
二里	6	1	7
東山代	4	0	4
山代	4	1	5
(市外)	8	4	12
計	47人	16人	63人

市 の 人 口

（7月1日現在）

総人口 61,147人 (+92)

男 29,018人 (+56)

女 32,129人 (+36)

世帯数 16,387 (+10)

市民課調べ、()は前月比

夏休みジュニア切手展

22日から玉屋で

伊万里郵便局は切手による時代の移り変わりや各種切手の出来るまでをパネルで紹介する、「夏休みジュニア切手展」を開きます。多数ご来場ください。

▲期間 8月22日～24日

10時から17時まで

▲場所 伊万里玉屋

4階ホール

中島乙松氏が勲六等瑞宝章

消防団活動42年の功績が認められる

このほど、消防団活動42年の功績が認められ、勲六等瑞宝章を受賞した大坪町上古賀の中島乙松氏（62歳）の祝賀会が大坪公民館で開かれました。

中島さんは、昭和11年から42年間、地域の消防活動に尽くされたもので、特に昭和49年から退団された53年まで大坪分団長として消防力の強化をはかるため、消火機器などの機動力体制の整備に努められました。

祝賀会では、お

祝いにかけつけた皆さんに「42年間の消防団生活は、私の人生においてたいへん役に立ちました。これからも一市民として消防活動につくしていきます。」と今回の受章の喜びを語っていました。



あなたと 考える

暮らしと

透明度35.8m——これは世界で最も澄みきっている湖『摩周湖』の水質です。一方、富栄養化で汚濁に悩む琵琶湖を守るために合成洗剤の販売、使用を禁止する世界で初めての「琵琶湖富栄養化防止条例」が滋賀県で施行されました。これは大きな波紋を社会に投げかけ、私たちの生活に教訓を与えていました。

暮らしと合成洗剤について考えてみましょう。

水源浄化をめざし

湖沼のリン濃度を規制

環境庁は富栄養化の原因物質の一つであるリンの濃度を5ランクに分けて規制した、湖沼の水質目標を発表しました。

これは障害発生の要因のリンと水質との関係を示す指標で、利水上、望ましい水質にするための目安となる数値を表わしたもので。(右表参照)

同庁は今後さらに海域のリンについても、来年7月をメドに水質目標値を設定し、閉鎖性の海域のリン削減対策を進めるためその調査を行っています。

伊万里湾は県内において最も閉鎖性の強い海域です。国の水

富栄養化とは

富栄養化とは、水中に植物性プランクトンや水草の栄養源である、リン・窒素が増える状態をいいます。

富栄養化が進むとプランクトンが異常に発生し、水道水の浄水に支障をきたしたり、魚や貝の酸欠死や赤潮などの発生原因を招いたりします。



〈湖沼のリンの水質目標〉

区分	水質目標全リン濃度(mg/ℓ)	参考項目			代表例
		クロロフィルa夏期値(mg/ℓ)	透明度(m)	溶存酸素飽和度夏期底層値(%)	
I	0.005以下	1以下	7以上	50以上	摩周湖、本栖湖など
II	0.01以下	3以下	4以上	50以上	琵琶湖(北湖)洞爺湖など
III	0.03以下	20以下	2以上	—	琵琶湖(南湖)小河内ダムなど
IV	0.05以下	40以下	1以上	—	霞ヶ浦(北浦)鶴田ダムなど
V	0.10以下	100以下	—	—	霞ヶ浦(西浦)宍道湖など

質目標値を持つことなく、今、私たちは美しいふるさとを守る

ために、何をしなければならないか考えてみましょう。

有リン洗剤 使いません

全市的に協力を呼びかける

市は、このほど有リン洗剤の使用自粛を柱とした公共用水域の富栄養化防止対策の基本方針をまとめ、7月1日から実施にふみきました。

具体的な推進方策として、保育園・小・中学校を含む市の施設での使用禁止を定め、市が取り扱う常用品目から有リンの合成洗剤を追放しました。

広く市民の皆さんにも、無リ

ン洗剤や石けん洗剤の使用についての理解と協力を求める一方店頭でリンを含まない洗剤の販売を促進するために関係者に要望するなど、全市的に有リン洗剤の使用自粛を呼びかけています。また、生活排水の適正な処理について啓発、指導を行うとともに、産業排水についても実態調査を行い、防止対策に努めています。

みんなで、美しいふるさとの川や海を汚染から守りましょう。

合 成 洗 剤

キヤンペーン
シリーズNo.23

ふるさとの川や海を守ろう

健康な社会の建設——それは「人も健康」「まちも健康」でなければなりません。その要因をなす生活環境が汚染されては眞の健康とはいえません。私たちの心をなごませ、生活中に最も大切な資源である美しいふるさとの川や海は汚染されてきています。

健康な暮らしを守るために、みんなで立ち上がりましょう。

洗剤は正しく使いましょう

二里町川東 主婦 多久島和江さん



合成洗剤が問題となり、最近では「無リン」あるいは「低リン」と表示した洗剤を店頭でも見かけられるようになりました。でも、粉石けんは「黄ばみ汚れの落ちが悪い」と消費者に敬遠されているのが現状です。

しかし、現実に美しいふるさとの川や海の水質汚濁が進行しているとき、このまま放置していくよいものでしょうか。

今から20年ほど前までは洗たく石けんを使っていたことを考

えれば、私たちは合成洗剤の便利さに慣れすぎて、使用方法や使用量にも注意をおこたつているのではないか。

だれしも健康な暮らしを願うものです。自分一人ぐらいはとの考え方を改め、美しいふるさとを守ることに努めたいと思います。

有リン洗剤の販売自粛に踏み切る

伊万里市農業協同組合長 田中正爾さん



きれいな水と農地を守り、安全な農産物を生産し、健康な暮らしを守るために農業関係者自らが立ち上がろう——と、県下の農協では洗剤問題についての学習会を開くなど、今後どうしたらよいか、その対策に取り組んでいます。

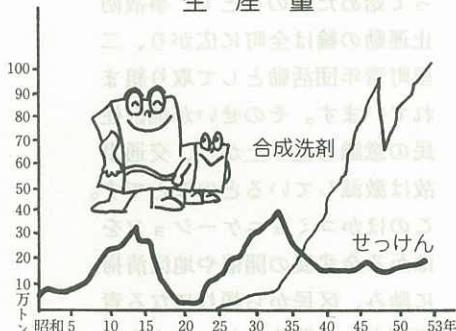
その中で、洗剤・石けんの共同購入を取りまとめている県経済農業協同組合連合会では、本

富栄養化防止対策 基本方針

公共用水域における富栄養化の防止を図るため、当面次の発生源対策を推進する。

- 1、リンを含む合成洗剤の使用自粛
 - (1) 市の機関においては、リンを含む合成洗剤を使用しない。
 - (2) 市民に対しては、石けん洗剤又は無リンの合成洗剤の適正使用について、理解と協力を求める。
 - (3) リンを含まない洗剤の店頭販売の促進を関係者に要望する。
- 2、生活排水の適正処理
 - (1) 家庭における食物残渣等の適正な処理の啓発を行う。
 - (2) し尿浄化槽の適正な維持管理の指導を強化する。
- 3、産業排水に係るリン等の実態調査

産業排水に係るリン等の栄養塩類の発生負荷量調査を実施し、その実態把握に努める。



年度下半期（10月～来年3月）の共同購入から有リン洗剤を外し、農協ブランドの粉石けんと無リン洗剤だけを対象とすることを打ち出しました。また、農協Aコープ店での店頭販売からも有リン洗剤は原則的には取り扱わないことを確認しています。

これによって農家からの有リン洗剤追放運動は飛躍的に高まるものと期待しています。

ありがとうあなたの善意

心あたたまる町の話題

～その19～

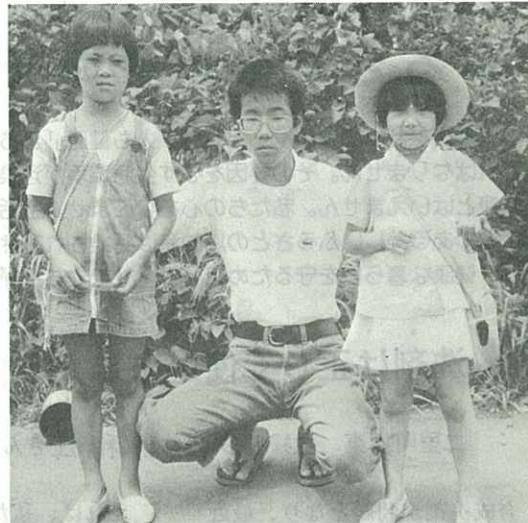
お兄ちゃんありがとう

山口君(伊高)おぼれる幼児を助ける

お兄ちゃんありがとう。川に落ちた保育園児が助けてくれた高校生と再会し、小さな頭を下げてお礼をいってました。

7月7日、午後6時40分ごろ川元奈美ちゃん(5歳=大坪町祇園町)は、近所の斎藤奈津子ちゃん(7歳=大坪小2年)と、白野川の川べりで遊んでいて誤って落ちたもので、奈津子ちゃんが助けようと川に入りましたが、降り続いた雨のために増水した川は流れが速く手におえないでいるところを、下校中の大坪町白野の山口丈美君(17歳=伊万里高2年)が助けを求める声を聞きつけ、着衣のまま川に飛び込んで二人を無事、岸まで引き上げたものです。

救助したとき近くにだれもいなかったため、山口君の善行はしばらくわからずにいたもので、このことを知った伊万里署は7月19日に人命救助で山口君を表彰しました。



▲奈美(右)・奈津子ちゃんと救助した山口君

交通標識の清掃や手作り標示板

事故防止に努める金武青年団

交通安全を願う若者たちが交通標識をみがいたり、手作りの標示板を設置して事故防止に努めています。

この若者たちは、二里町の金武青年団(田中孝昭団長=22名)の皆さんで、6年前から国道202号沿いの作井手から江湖辻まで(約4km)にあるガードレールやカーブミラー、交通標識

の汚れを洗剤で洗い落とし、きれいにしているものです。

また、地区内の危険箇所に「止まれ」「危ない!! ちょっとまって」などの手作り標示板を立て事故防止を呼びかけています。これは5年前、団員が横断中に事故にあったのがキッカケとなって始めたとのことで、事故防止運動の輪は全町に広がり、二里町青年団活動として取り組まれています。そのせいか地区住民の意識も盛り上がり、交通事故は激減していることです。このほかコミュニケーションをはかる金武展の開催や地区清掃に励み、区民から頼りになる青年団として期待されています。



▲交通標識を清掃する金武青年団



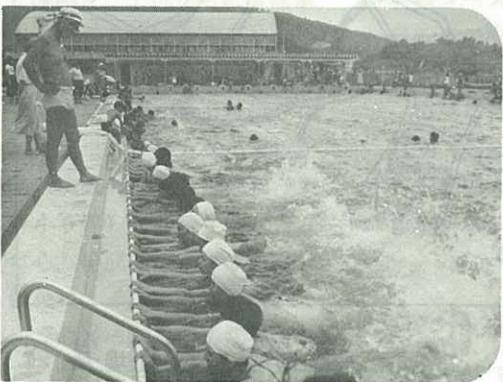
東山代町婦人会の書道教室（7/25）

のし紙の表書きなど日常よく使う文字を中心に練習しています。



伊万里の炭鉱資料展（7/15～8/31）

市民俗資料館には石炭産業が隆盛だったことを偲ばせる貴重な資料が展示されています。



婦人水泳教室を開講（6/28～7/27）

泳げないご婦人が国見台プールで特訓。

いま伊万里で



カブトガニの産卵場所を清掃（6/29）

全国でも珍らしいカブトガニの産卵場所を清掃奉仕する「カブトガニを守る会」の皆さん。



大川内山キャンプ村の開村式（7/16）

期間中の無事故を祈って開村式が行われました。



跨線橋の渡りぞめ（7/7）

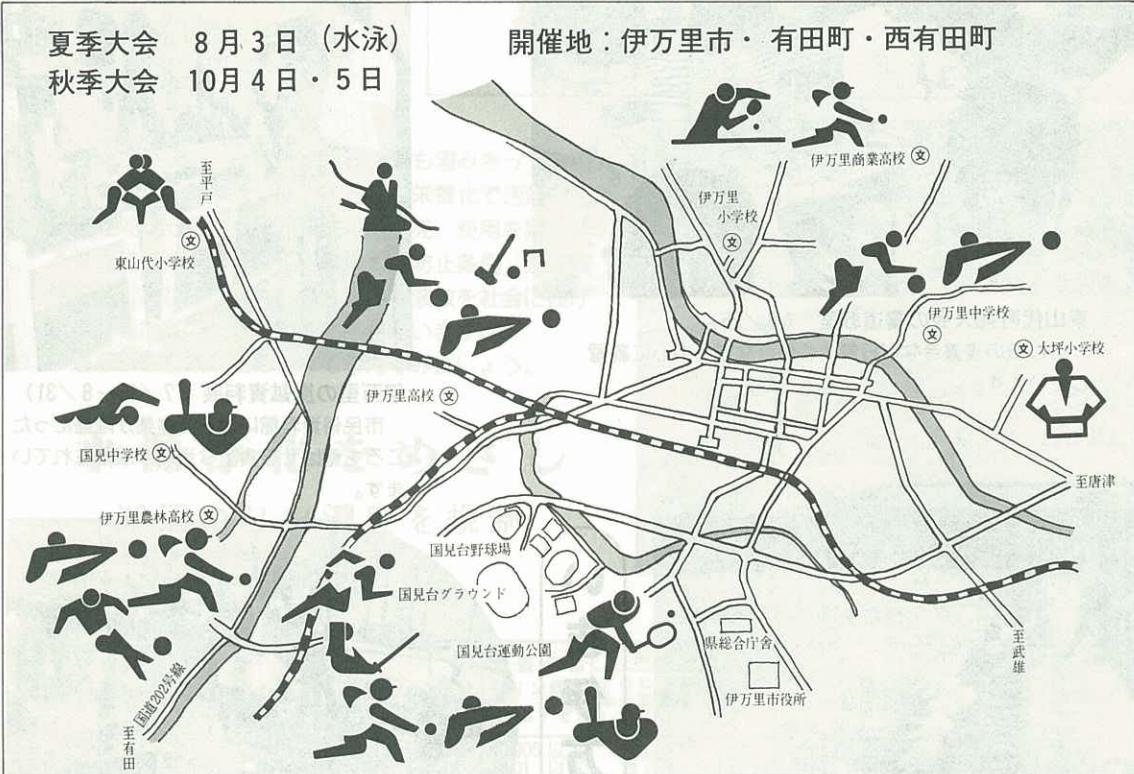
伊万里駅裏と市街地を結ぶ跨線橋が完成し四世代の家族を先頭に渡りぞめを行いました。

地元開催の県体を成功させよう

第33回 県民体育大会競技会場

夏季大会 8月3日(水泳)
秋季大会 10月4日・5日

開催地：伊万里市・有田町・西有田町



一坪図書館 夏休みは読書を

綠陰文庫設置場所

緑陰文庫

木の消毒のため 8月13・14・15日は休館

— 桜圖書館設置場所 —

精霊流しは指定の場所で

環境美化にご協力ください

お盆行事の一つとして精霊流しが行われますが、流された精霊船などが下流ではゴミとなって、川や海を汚す原因にもなっています。

市では流されたものを回収するため、時間や場所を指定していますので皆さんのご協力をお願いします。

▶ 精霊流しの日時

・8月15日 午後8時～11時

▶ 精霊流しの場所（図参照）

- ・水に浮くもの
岩栗橋から松島橋の間
- ・すぐ沈むもの
相生橋下流（浜田産婦人科裏）
(船を準備し、沖まで運びます)

ゴミ収集とし尿汲み取り お盆休業のお知らせ

お盆の「ゴミ収集」と「し尿汲み取り」を次のとおり休業します。ご協力ください。

【ゴミ収集】

▲休業日 8月15日（金）

▲区域 伊万里町（東新町、仲町、上仲町、幸善町、今町、元町、立町、朝日町、本町1～3丁目、浜町）立花町（富士町、渚、立花台1～4丁目、西円）新天町、東山代町（里、福和、福住、浦川内、国見、大久保、東大久保）山代町（楠久津、楠久、川南、向山、浦崎、鳴石、久原1～3区）

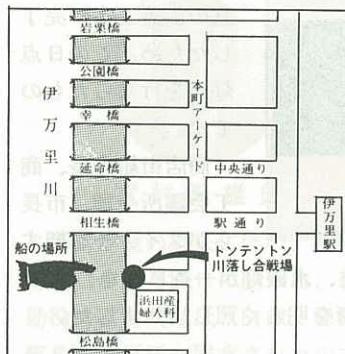
※上記地区は8月19日に収集

【し尿汲み取り】

▲休業日 8月14、15、16日

※8月17日（日）は平常業務

精霊流しの場所



6月

貿易実績は12億1,707万円で前月比22億9,763万円の減。

【輸出】なし

【輸入】 12億1,707万円

【船舶の入港】 15隻

（日本船3、外国船12隻）

【寄港上陸許可者数】

286人（フィリピン119人

韓国66人、中国54人、インドネシア41人、英国6人）

8月の市民会館行事予定

- ・毎週金曜日 9時30分～15時 運転免許証更新時講習会
- ・5日（火） 13時～16時30分 ダンプカー運転者講習会
- ・6日・7日 13時～17時 中学生サマースクール
- ・9日（土） 18時30分開演 フォークコンサート（桃太郎）
- ・16日（土） 19時開演 早川信夫・帰省コンサート
- ・19日（火） 9時～12時 同和教育講演会（市教委）
- ・24日（日） 14時開演 伊万里ムジカコンサート

納涼花火大会は8月10日

夏の夜空を色どる「市民納涼花火大会」が8月10日、伊万里川河畔で行われます。（雨天順延）

花火の打ち上げは8時10分頃から約1時間の予定です。ご家族おそろいでお出かけください。

なお、当日は多くの人出で混雑が予想されます。車でのお出

かけはなるべくご遠慮ください。



明るく楽しいショッピング街に 駅通り商店街で点灯式



「太陽と緑あふれる商店街」として装いも新たになった駅通り商店街の街路灯点灯式が7月12日、午後8時から行われました。

市の玄関口にふさわしい近代的な商店街づくりを進めている駅通り商店街振興組合は県営街路事業などによる道路美化や環境整備に力を注ぎ、駅前から相生橋まで約210mの間にマキの木44本とステンレス製の街路灯

あなたも作ってみよう アイデア貯金箱

こづかいをムダ使いせず貯金することは大切な事ですね。

郵政省は楽しく貯金ができるように工夫した「私のアイデア貯金箱」コンクールを行います。

夏休みの楽しい思い出に、あなたのアイデアを生かした貯金箱を作ってみませんか。

▲出品できる人 小・中学生
▲作品の内容 一辺の大きさが25cm以内で自作未発表のもの
▲応募のしめ切り 9月13日

※作品は夏休みが終ってから学校の先生に出してください。

詳しくは先生か近くの郵便局にお尋ねください。

24基、シンボル灯4基の設置工事が完了したため、この日点灯式を行なったものです。

商店街組合長、商工会議所会頭、市長らがスイッチを押す

と、水銀灯が一斉に輝き、商店街を明るく照し出しました。

自衛官を募集

自衛隊佐賀地方連絡部は自衛官の募集をしています。

募集の種類と時期は2等陸海空士（常時）航空学生（8～9月）防衛大学（10月）防衛医科大学（10月）婦人自衛官（10月）など9種類あります。

志願についての問い合わせは市役所市民課か山内募集事務所（☎ 095445-2004）へ。

同和教育シリーズ No.9

学校では同和教育をどのように進めているか

前の号では、小学校の6年生で指導されている同和問題と人権問題について、その項目だけあげましたが、中学3年社会科の公民的分野では、「社会的差別と人権」の単元で、同和問題を次のような内容で指導しています。

日本国憲法は、法の下の平等や基本的人権を保障しているが現実の社会生活のなかでは人々の間の差別や偏見がはたしてなくなっているであろうか。

江戸時代をつうじて強められた部落差別、アイヌ系住民に対する社会生活の中での民族差別や戦前の植民地政策に関する在日朝鮮人差別、また、むかしからの男尊女卑の現れである婦人をめぐる差別など、いまなお解放されるべきものとして残っている。

差別をなくすためには、行政や教育による積極的な取り組み

が不斷になされるとともに、わたしたち自身が差別や偏見にとらわれない人間になる努力を積み重ねる必要がある。

被差別部落の人々に対する差別をなくす運動は、全国水平社の結成（1922年）をはじめ長い間にわたって続けられてきた。1966年には、同和対策審議会の答申が出され、それにもとづく同和対策事業特別措置法が制定されるなど、部落差別の根絶は、今日、国民的課題として取り組まれている——と。

私たちは、同和問題は国民一人ひとりの人権にかかわる重要な社会問題として、学校における同和教育の精神と内容を十分理解し、学校、家庭、社会が一体となって、こうした人間差別の社会悪を一日も早く解消してみんなで明るい住みよい社会づくりに努力していきたいと思います。

（学校教育課）

こどものページ

小さな学校がデッカイ日本一をめざす

ミニホッケーで全国大会に出場(滝野小)

小さな学校のミニ・スポーツクラブが、デッカイ日本一をめざし、全国大会に出場することになりました。

出場するのは、市街地から約16km離れた山間部にある「全校児童71人の小さな学校」滝野小学校のミニ・ホッケークラブで8月2・3日の両日、東京で開かれる第2回全国スポーツ少年団ミニホッケー大会の県代表に選ばれたためです。

同校のミニホッケークラブは若楠国体の翌年(52年)に「児童が少数でも何か伝統になるスポーツクラブを作りたい」と結成されたものです。

クラブは4年生から6年生までの男子全児童20人で編成されており、毎朝、始業前の午前7時30分からグランドで猛練習に励

んでいます。

全国大会には、6年生7人と5年生2人の計9人が出場しま

統計グラフ教室を開きます

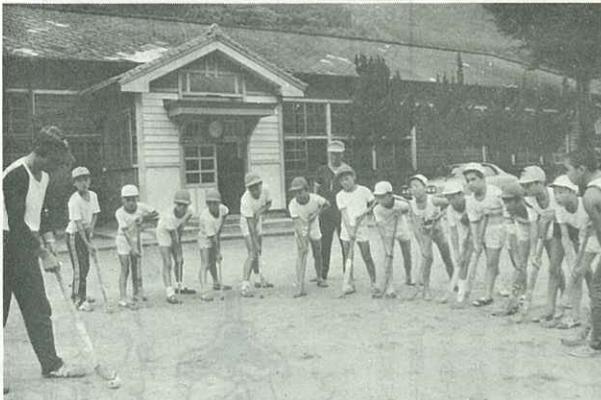
市が行う「統計グラフコンクール」の作品について作り方を学校の先生が相談や助言をする「統計グラフ教室」を開きます。

▲期日 8月9・16・17日

▲場所 市民会館

※参加希望の方は8月7日までに吉武正美先生(鶯⑦0554)へ申し込みください。

すが、キャプテンの山本弘行君は「東京に行くのはみんな初めてのものばかりですが、デッカイおみやげを持って帰ってきます。」と元気よく話し、朝もやの中、グランドに白球を追って汗を流していました。



▲全国大会出場を前に練習に励むミニホッケークラブ

ジュニア美術展で山代中が優秀賞

特選に藤川さん(山中)と池田君(大川小)

ジュニア美術展で山代中学校が優秀賞を受賞しました。

このほど行われた「第8回佐賀新聞ジュニア美術展」の審査で市内から山代中学校2年生の藤川美奈子さんが特選に選ばれ、今泉守君が入選、山口徹君が佳作に入るなど、す

ばらしい成績を上げたということで、団体の部でも山代中学校は優秀賞を受けました。

このほか、市内からは小学校の部で大川小学校の中島伸二君(6年)が特選となり、同校の池田寿秀君(4年)が佳作、山代小学校の黒川美信君(3年)と西山こうじ君(1年)が入選しました。

入賞、入選作品は、8月8日から13日まで佐賀玉屋6階の催し場で展示されます。



▲ジュニア美術展入賞に喜ぶ山代中学校